

第3回海洋開発委員会 幹事会 議事録（案）

日時 2008年12月19日（金）10:00～13:00

会場 横浜市開港記念会館

出席者：高橋委員長，大塚委員，五明委員，木村委員，柵瀬委員，古川委員，水谷委員，矢内委員，中村特別委員，松田特別委員，伊藤幹事，鈴木幹事，武田幹事，関本，藤牧氏（横浜市港湾局）

配布資料：

- (1)第2回海洋開発委員会 幹事会 議事録（案）
- (2)幹事会資料（論文WG）
- (3)海洋開発論文集 Vo.25 の論文募集のご案内
- (4)座長企画型セッション 企画書（案）
- (5)見学会資料
- (6)平成20年度 第二回 海洋開発委員会 議事次第（案）
- (7)改革小委員会からの検討事項について
- (8)順応的管理研究小委員会活動報告

1. 委員長あいさつ

第34回海洋開発シンポの実質的な打合せとなる。成功裏に終えた倉敷に続き地元の協力を得て成功させたいのでよろしくお願いする旨挨拶があった。

2. 前回議事録の確認

議事録について指摘等があれば幹事長まで連絡する。

3. 第34回海洋開発シンポジウムについて

・論文募集について（報告）

メールサーバーのメール送信制限の都合から、サーバーのレンタル先を「さくら」から「コアサーバー」に変更することを決定した。査読システムのバージョンアップが行われたので、年明けに運用テストを行い実施に供することとした。また、HPに掲載する論文募集の案内（案）について了承された。

・特別セッション（島嶼）について

海洋基本法を踏まえ離島についての特別セッションを持つ。オーガナイザー候補の東海大の山田教授と相談し1年目は東京都の離島について東京都島嶼センターのダニエルロングさん，離島の水産振興について東京都水産総合センターなどの方に話題提供を頂くことで計画を進める。二年目の鹿児島も離島があるので奄美大島や第10管区海上保安部などを候補として検討を進める。

・特別セッション（海洋エネルギー）について

山口大羽田野先生，富士電機竹内氏，九大経塚先生，東大木下先生などを候補として準備を進め

たい。

- ・座長企画型セッションについて（報告）

沿岸防災施設のアセットマネジメントについて座長企画型セッションを開催することが確認された。

- ・見学会・移動教室について

中村特別委員より提案された見学会ルートで了承された。移動教室については特別講演会と時間的に被ることは許容し28日午前に開催することとし横浜市教育委員会へは横浜市港湾局に確認をお願いします。

- ・懇親会について

横浜港をクルーズしながらの懇親会を行うことを確認した。

- ・特別講演会について

委員長が中心となり、横浜港の歴史と将来についての3～4名の講師を迎えた講演会を企画中である。

4. 第35回海洋開発シンポジウムについて

- ・他学会の日程等を考慮して、開催日は6月24日、25日を第一候補とすることとなった。論文編集作業は非常に厳しいが対応していくことを確認した。

5. 委員会について

- ・議事次第は資料の通りで了承された。
- ・開催日程は1段査読結果の判定のための幹事会を開催する2月26日13:00～15:30とする。

6. 小委員会からの報告

- ・改革小委員会

2010年度の特別セッション候補として事業系、自然共生、外海水導入プロジェクト、海洋観光と支援技術、海洋教育、地盤関係、スラグ関係などが候補として考えられるが、今後検討を進める。エンジニアリングニュースレターについては佐伯北大総長にインタビューを実施した。第3号は高山先生を候補として検討している。国債事業に関連したセッションについて検討するため、民間の委員に状況の確認を行った。論文となるような工事はあまりないという意見であった。これについてももう少し調査を進める。

- ・順応的管理研究小委員会

SWSアジア湿地会議の参加報告がなされた。今年度国際シンポを検討している。土木学会の資金の締切が過ぎたので、別のファンドを検討する。

以上